

さいたまシティカップの開催方法の見直しについて

1. シティカップの位置付け

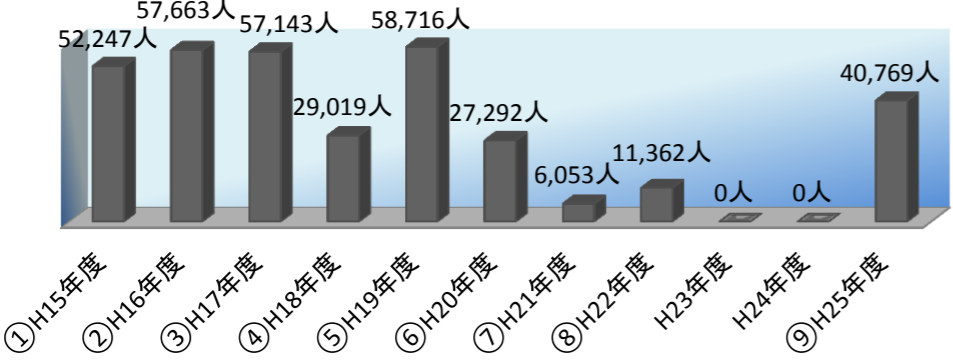
スポーツ振興によるまちづくりを市政の大きな柱としている本市にとって、100年を超える歴史と伝統あるサッカーを核とした取り組みを更に充実・強化し発信することで、さいたまのブランド化を加速させ、スポーツ文化を育てていくために、「サッカーのまち さいたま」を象徴する事業として開催が求められている。

2. 事業実績

本市をホームタウンとする浦和レッズ、大宮アルディージャと海外強豪クラブとの国際親善試合等を実施することによって、多くの市民に一流のプレーを間近で見る機会を提供するとともに、「サッカーのまち さいたま」を国内外に発信することを目的に平成15年度から開催し、今年度までに9回開催している。全国で唯一の自治体が主催する国際親善試合であり、主に欧州の強豪クラブを招聘し、これまでに340,264人のサッカーファンが本大会を観戦している。

開催回数	年度	開催日時	開催場所	対戦内容	観戦者数(人)	同年開催の大会
①	15	6月 4日(水)	埼玉スタジアム	浦和 vs フェイエノールト(オランダ)	52,247	
②	16	7月27日(火)		浦和 vs インテル・ミラノ(イタリア)	57,663	UEFA欧州選手権
③	17	6月15日(水)		浦和 vs FCバルセロナ(スペイン)	57,143	
④	18	7月31日(月)		浦和 vs FCバイエルン・ミュンヘン(ドイツ)	29,019	2006ワールドカップ
⑤	19	7月17日(火)		浦和 vs マンチェスター・ユナイテッド(イングランド)	58,716	
⑥	20	7月31日(木)		浦和 vs FCバイエルン・ミュンヘン(ドイツ)	27,292	UEFA欧州選手権
⑦	21	2月13日(土)	NACK5スタジアム	大宮 vs 水原サムスン(韓国)	6,053	
⑧	22	2月20日(土)		大宮 vs 浦和	11,362	2010ワールドカップ
-	23	東日本大震災の影響により開催せず			0	
-	24	Jリーグの日程やレッズのACL出場、アルディージャの天皇杯結果待ちにより開催せず			0	UEFA欧州選手権
⑨	25	7月26日(金)	埼玉スタジアム	浦和 vs アーセナルFC(イングランド)	40,769	

＜さいたまシティカップ観戦者数の推移＞



3. 平成25年度事業(第9回大会)の概要

- 埼玉県と共同開催
 - 埼玉スタジアム2002開設10周年記念事業
 - 財政負担 埼玉県3,800万円、本市4,000万円、その他1,000万円
- 「サッカーのまち さいたま」を発信 ⇒ 国内外のメディアによる報道
- シティセールスに貢献 ⇒ スポットCM、市長によるシティカップ授与式を放映
- サブイベントが好評 ⇒ サイン会100名、公開練習2,113名が来場

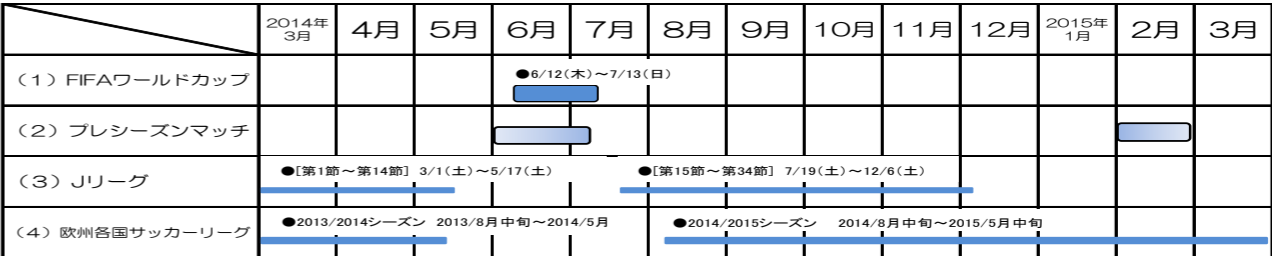
4. 開催による効果と期待度について

- ① 3億2,711万円の経済波及効果(さいたまシティカップ2013に係る経済波及効果推計調査)
- ② 「サッカーのまち さいたま」のブランド力の更なる強化
- ③ メディア露出によるシティーセールスの推進
- ④ 地域経済の活性化及び「サッカーのまち」の賑わいを創出
- ⑤ ファンによる期待
 - ※「さいたまシティカップ2013に係る経済波及効果推計調査」におけるアンケートによると、「本大会を毎年開催してほしいですか?」という質問に対する回答では、回答者の92.6%が「開催してほしい」との回答であった。

5. 開催方法を見直す理由について

【さいたまシティカップ開催条件】
本大会の開催は、原則的にJリーグが指定するJリーグプレシーズンマッチ開催可能期間に限定され、例年6月から7月及び2月にその開催が認められている。

- ① 4年に1度開催されるW杯及び欧州選手権の開催年の6月から7月は、開催が難しい。また、2月は、欧州サッカーリーグのシーズン中であるため、開催困難である。



- ② 財政的負担増
 - 海外強豪クラブ招聘費高騰
 - 新たなスポーツイベントとの競合

6. 今後の方向性について

■平成27年度から隔年開催とする

○ W杯・欧州選手権の中間年の6月から7月は、欧州各国リーグのシーズンオフにあたるため、欧州各クラブはこの期間に海外ツアーやキャンプ等を組むことが多く、人気強豪クラブを招聘し易い状況となる。

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
同年開催の大会/本大会の開催回数	2014ワールドカップ	第10回大会	UEFA欧州選手権	第11回大会	2018ワールドカップ	第12回大会	UEFA欧州選手権	第13回大会

○ クラブ招聘にあたって十分な情報収集することが可能となり、招聘クラブの選択肢が広がり、安定した実施計画のもと人気強豪クラブを招聘し、また、市民との交流イベントの充実を図ることができ、より魅力ある大会として、市民をはじめ、次代を担う子どもや多くのサッカーファンに夢や希望を与えることができる。